

区議補選(4月15日投票)



## 子育て・介護・医療第一に 憲法いかし、いのち輝く練馬を

私は、とや英津子都議(前区議)のバトンを受け、区政に初挑戦します。

子育てと保育運動を通じて、たくさんのパパママが苦しんでいることを知り、区民の思いを実現する区政に転換しなければと痛感しました。

赤旗記者10年、国会や中東アラブなど内外を取材してきました。社会的弱者に寄り添い、一緒にたたかってきました。

困難を抱えるすべての区民の願いを受け止め、区政に届け、大好きな練馬をもっともと住みごこちの良い街にするために全力を尽くします。

私の後継者です  
よろしくお願いします

日本共産党  
都議会議員 とや英津子

改憲  
NO!

ジャーナリスト10年  
区政を変える3児のパパ

# のむら説



野村  
せつ

日本共産党

区議補選予定候補、  
党練馬地区・福祉・保育対策責任者

プロフィール ●1975年愛知県刈谷市生まれ、42才。愛媛大学農学部生物資源学科卒。●長距離トラック、大型トレーラー運転手6年、2008年「赤旗」記者として入局し10年。●早宮在住。家族は妻と1男2女。義父母と同居●趣味は水泳、ハイキング。

## みなさんと力あわせ 実現に全力

- 小中学校全学年で30人学級の実現
- 区内の各駅にホームドアの設置を進めます
- 新病院実現、小児、周産期医療体制の充実
- 耐震、住宅リフォームへの助成制度実現
- 公契約条例を実現し、働く人の権利守ります
- 外環道(その2)、放射35号道路は白紙に

## 開発優先の自公区政は 転換を

財政が大変といいながら、外環道や放射35号道路、補助232号道路など多額の税金を投入して強行する前川区長。自民・公明党は与党として、その区政を支えています。市民と野党の共同進める共産党の前進で区政を変えましょう。

## 共産党区議を 5人→6人に増やし 区政動かす力を大きく

のむらさんは、3児のパパです。子育てと仕事を両立させることの難しさや苦労を体験してきた方です。人権に寄り添い、その声を政治に届ける力を持っています。それは、ジャーナリストとして10年間、政治的不安定が続く中東や、安保法制改悪に怒る人々を取材する中で培われた正義感と真実を追求する鋭い感性にも裏付けられています。



撮影:のむら説  
のむらさんは、どうしたら区民の願いが実現できるか、区民とともに一緒に行動してくれる人です。どうか私の後継者、のむら説さんを練馬区政に送り出して下さい。

日本の宝、憲法を子ども達に引き継ぐ責任  
ジャーナリストとして  
世界を報道して

のむら説

のむらさんは、3児のパパです。子育てと仕事を両立させることの難しさや苦労を体験してきた方です。人権に寄り添い、その声を政治に届ける力を持っています。それは、ジャーナリストとして10年間、政治的不安定が続く中東や、安保法制改悪に怒る人々を取材する中で培われた正義感と真実を追求する鋭い感性にも裏付けられています。

のむら説さんを  
よろしくお願ひします  
日本共産党  
東京都議会議員 とや 英津子